

補助金調書

補助金名	バス運行対策費補助金(今宿姪浜線、板屋脇山線、志賀島島内線、脇山支線、金武橋本線)			担当課 (連絡先)	住宅都市局 都市計画部 交通計画課 (TEL 092-711-4393)			
交付先	<input type="checkbox"/> 団体	【交通事業者】			区分	その他の補助金		
交付先決定方法	<input type="checkbox"/> 公募	(公募の場合) 公募時期			随時			
(公募の場合) 応募要件	補助目的を達成し得る団体							
(非公募の場合) 非公募の理由								
補助開始年度	平成26	年度	経過年数	3	年度			
補助金の目的 及び 補助対象事業	<p>【補助金の目的】 既存路線バスの廃止に伴い公共交通空白地となる地域の生活交通を確保するため、代替交通機関の運行に対し、一部公費の助成による支援を行うもの。</p> <p>【補助対象事業】 生活交通支援事業</p>							
補助金の終期	平成32	年度	延長回数	1	回			
終期を延長する理由	<p>人口減少や高齢化の進展に伴い、バス路線の休廃止が相次いでおり、通勤・通学・通院・買い物などの日常生活に必要な生活交通の確保が課題となっている。</p> <p>現在、補助を行っている路線については、生活交通の確保に大きな役割を果たしており、補助金の廃止等により代替交通の運行ができなくなった場合、当該地区の住民の生活交通が確保できなくなり、公共交通空白地が拡大することから、本補助制度については、継続する必要があるもの。</p>							
交付対象経費及び補助金の算定方法等	<input type="checkbox"/> その他	<p>【補助対象経費、補助金額の算定方法・考え方】</p> <p>補助対象経常費用－(補助対象経常収入＋運賃外収入)＝補助金額</p>						
(間接補助の場合) 間接補助とする理由 及び再交付先への配 分基準、審査基準								
交付状況等 【上段:交付件数】 【下段:決算】 (※1)	当該年度		前年度		前々年度		前々々年度	
	件		0(5) 件		5 件		5 件	
54150 千円		0(51427) 千円		49307 千円		48533 千円		
前年度補助事業 の主な実施概要	<p>既存バス路線の廃止に伴い公共交通空白地となる地域への生活交通の確保を目的として、代替交通の運行経費の一部に対し補助を行った。</p> <p>1) 今宿姪浜線 事業者: 姪浜タクシー 2) 板屋脇山線 事業者: 飯倉タクシー(株) 3) 志賀島島内線 事業者: 西鉄バス宗像(株) 4) 脇山支線 事業者: 西日本鉄道(株) 5) 金武橋本線 事業者: 西日本鉄道(株)</p>							
補助金交付 による効果	公共交通空白地となる恐れのある地域において、代替交通の運行支援を行うことで、生活交通の確保を行っている。							

※1:金額総額であり、複数の団体等に交付している場合、個々の団体等への交付額等を示すものではありません。なお、当該年度は当初予算額を記載しております。また、前年度決算額について、補助額の確定が未了のものは、交付件数および交付決定額を外数として()書きで記載しております。